

山形森林管理署 もがみ支署通信

地域の森林整備を進めよう -2つの会議が開催されました-



第2回山形県森林管理推進協議会 最上地域協議会

2月5日(水)最上総合支庁にて、山形県・最上総合支庁・最上管内市町村の林務担当者、森林組合等の29名が参集しました。

県の担当者より森林経営管理制度について詳細な解説があり、続いて各市町村担当者から取組の状況の報告がありました。各市町村の現状と課題に対して、県からの支援策も提示されました。

(写真：解説する山形県森林ノミクス推進課の担当者(中央))

令和2年度 山形県フォレスター連絡会議

2月25日(木)寒河江市の山形県森林研究研修センターにて山形県の林務担当者、森林管理署職員ら15名が参集しました。

令和2年度の取組状況と、3年度の取組の予定、そして森林総合監理士(フォレスター)の活動について、県と、森林管理署等の担当者がそれぞれ報告しました。続いて意見交換を行い、検討会等への参加、獣害対策や林業の低コスト化について情報を交換しました。(写真：県の林業普及指導活動の報告を聞く参加者)



山形県では、各市町村での森林経営管理制度の推進や森林環境譲与税の活用について支援を強化しており、国有林も県や関係機関と連携し支援して参ります。

佐藤さんおめでとう -令和2年度森林・林業技術交流発表会で表彰-



前号でお知らせしました通り、2月2日(火)・3日(水)に開催された表題の発表会において「広葉樹の製材用材としての活用に関する考察」を発表し、奨励賞を受賞された、山形県立農林大学校の林業経営学科2学年の佐藤羅威貴(らいき)さんに、25日(木)支署にて、支署長の代読により賞状が授与されました。

同校の2学年の皆様は3月5日(金)卒業され、森林組合や林業事業体等へ就職されます。若い皆様の今後のご活躍を願っています。

航空レーザー計測を学びました -金山町森林組合にて研修会-

2月10日(水)金山町森林組合にて、同組合における航空レーザー計測の取組について当支署職員を対象に研修会を実施しました。

金山町内の森林資源の情報はデータ化され、計画的な森林計画への取組が可能となっており、ICT(情報通信技術)を活用した林業生産システムや、川上から川下までが連携した取組・方向性について講義して戴きました。

最上・金山地域は「林業成長産業化地域創出モデル事業」の地域に指定されており、最先端の取組について講義を聴講しました。

研修会の場をご提供下さいました金山町森林組合、および講師の狩谷常務に対し、厚くお礼申し上げます。



講義する狩谷常務



ミツマタ

山形森林管理署 最上支署
〒999-5312 山形県最上郡真室川町大字新町字下荒川200-11
TEL:0233-62-2122/FAX:0233-62-2706

